

# 高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の

指定文化財(建造物)



場所

高梁市上谷町



時代

戦国時代



指定年月日

昭和34(1959)年

3月27日



所有

松連寺



見学

見学可

しょうれんじほんどうてんじょうとふなど

## 松連寺本堂天井と船戸

新見市

高梁市

総早倉矢井浅里笠  
社島敷掛原口庄岡  
市町市町市町市



## この建造物について

松連寺は、弘仁3(812)年の開山で、最初は奥灘の地(奥万田)にありましたが、後に現在地へ移転しています。

豊臣秀吉が朝鮮出兵をする際に、総督に任命された岡山城主宇喜多秀家は、出陣の時、松連寺の住職を自分の船に招いて従軍させ、戦勝祈願を行わせました。帰国後、宇喜多氏はプサンでの勝利を祝い、松連寺に観音堂を建てました。その観音堂に船の天井と扉を使っています。松連寺が移転する際に、観音堂に使っていた天井を現在の本堂に移築しています。

天井の絵には、金箔が押ししており、豊臣秀吉の家紋である太閤桐が描かれています。